

議会だより はこね



主な内容

3月定例会・4月臨時会 議案の審議結果等 P 2
議案ごとの審議結果 (表) P 3
予算審議 P 4～P 5
一般質問 P 6～P 10
議会の活動報告 P 11～P 12
議会報告会の開催について P 12

28年4月18日 視察の様子

箱根湿生花園 / 左上
 はしご自動車 (消防署本署) / 右上
 宮城野保育園建設予定地 / 左下
 火山ガス常時計測機器 (大涌谷橋) / 右下

箱根町議会3月定例会 平成28年度の予算総額は154億720万円

町議会3月定例会は、2月22日から3月18日までの会期で開催され、条例の改正や新年度予算の審議、一般質問を行いました。

予算

○平成28年度箱根町一般会計予算及び11会計予算

条例

- 箱根町職員の降給に関する条例の制定・・・可決
- 箱根町職員の退職管理に関する条例の制定・・・可決
- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例・・・可決
- 行政処分に対し、不服を申し立てるための制度が定められたことに伴い、関係条例を定める条例です。
- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

- 例の制定・・・可決
- 教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定・・・可決
- 箱根町部設置条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 特別職の職員の給与に関する条例及び教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 町長等が給与の削減措置を行うものです。
- 箱根町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町の議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

- 箱根町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町弥坂湯条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町宮城野温泉会館条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町町税条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町老人福祉センターやまなみ荘条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町都市公園条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 箱根町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について・・・可決
- 箱根町総合体育館条例の一部を改正する条例の制定・・・可決

- 料金体系や器具使用料等の変更に関するものです。
- 箱根町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定・・・可決
- 町議会議員の報酬を1割削減することを可決しました。
- 平成27年度箱根町一般会計補正予算(第5号)・・・可決
- 歳入歳出にそれぞれ2億488万3000円を追加し、総額を97億5067万5000円とするものです。
- 平成27年度箱根町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)・・・可決
- 歳入歳出にそれぞれ2億2245万6000円を追加し、総額を20億9201万2000円とするものです。
- 平成27年度箱根町介護保険特別会計補正予算(第2号)・・・可決
- 歳入歳出にそれぞれ169万

議会議事案件

その他

- 町道路線の変更について(湯本山崎地内3件)・・・可決
- 町道の起終点や、整備区間の変更を行うものです。
- 箱根町指定金融機関の指定・・・可決
- 行政不服審査会の事務の委託に係る協議について・・・可決
- 行政不服審査会の事務を神奈川県に委託するにあたり、委託に関する規約について協議するものです。

4月臨時会

○専決処分の承認を求めることについて(2件)・・・承認

○箱根町弥坂湯条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について・・・可決

○箱根町宮城野温泉会館条例の一部を改正する条例の制定について・・・可決
- 箱根町老人福祉センターやまなみ荘条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について・・・可決

○箱根町都市公園条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について・・・可決
- 平成28年度箱根町一般会計補正予算(第1号)・・・可決
- 歳入歳出にそれぞれ790万3000円を追加し、総額を94億400万円とするものです。
- 工事請負契約の締結について・・・可決

追加提出議案

○箱根町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について・・・可決



議案ごとの審議結果

3月定例会において上程された、議案第19号 箱根町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定については、教育福祉環境常任委員会に付託され、現在も審査を行っています。

3月定例会	議決結果	村野由紀子	川端祥介	川口延明	勝俣剛一	小川鶴雄	勝俣公好	山田成宣	稲葉親太郎	山田和江	石川栄	遠藤秀則	折橋尚道	西村和夫	沖津弘幸
議案等															
箱根町職員の降給に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議長は採決に参加しません
箱根町職員の退職管理に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町部設置条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
特別職の職員の給与に関する条例及び教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町の議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町弥坂湯条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町宮城野温泉会館条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町町税条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町老人福祉センターやまなみ荘条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町総合体育館条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度箱根町一般会計補正予算（第5号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
平成27年度箱根町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
平成27年度箱根町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度箱根町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町一般会計予算	可	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	
平成28年度箱根町国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
平成28年度箱根町後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
平成28年度箱根町介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町温泉財産区特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町宮城野財産区特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町仙石原財産区特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町蛸川財産区特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町温泉特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町育英奨学金特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町下水道事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町下水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
町道路線の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
町道路線の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
町道路線の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町指定金融機関の指定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
行政不服審査会の事務の委託に係る協議について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

4月臨時会	議決結果	村野由紀子	川端祥介	川口延明	勝俣剛一	小川鶴雄	勝俣公好	山田成宣	稲葉親太郎	山田和江	石川栄	遠藤秀則	折橋尚道	西村和夫	沖津弘幸
議案等															
専決処分の承認を求めることについて	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に参加しません
専決処分の承認を求めることについて	承	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
箱根町弥坂湯条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町宮城野温泉会館条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町老人福祉センターやまなみ荘条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箱根町都市公園条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度箱根町一般会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工事請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ 記号の説明 可：原案可決 承：承認 ○：賛成 ×：反対

予算審議

仙石原小学校6年生による
3月本会議(予算審議)傍聴の様子



常備消防費について

川端 祥介

Q 火災予防の推進を図るうえで、地震時に揺れを感知して、ブレーカーが自動的に電気を遮断する、感震ブレーカーの普及を消防本部として、今後、組織的に普及啓発をしていく考え方について伺います。

A 地震によって、大きな火災に発展した阪神・淡路大震災の例もあります。住宅密集地においては、火災予防の観点から普及については、これから前向きに検討していきたいと思えます。



町営住宅整備事業について

村野由紀子

Q 町営住宅の退去補修にかかる経費689万4,000円、4団地10箇所の工事を予定していますが、現在、退去されて補修されていない空き家があります。家賃収入など増やすことを考えますと、空き家を補修し、入居募集をすべきと思いますが、いかがでしょうか？

A 限られた予算の中で計画を立て、通常年2回の募集に合わせて補修をしています。最近では、住宅の応募が少なく、入居に至らない状況です。しかし、家賃収入を少しでも増やすために、広く町民に周知し、応募者の増加を図り応募状況を鑑みながら補修を執行していく考えです。

平成28年度箱根町一般会計
予算93億6100万円、11会計予算
の合計61億1520万円、総額154億
7620万円とすることについて、
審議が行われました。
各議員の予算質疑103項目の
中から、一部を抜粋してご紹介
します。



中学校校舎等整備事業について

小川 鶴雄

Q 箱根中学校は、築44年が経過しており、雨漏りや外壁の劣化等、教育環境が悪化しているため、町は、現在の建物の構造耐力、耐震性等、また厳しい財政状況を鑑み、建替えよりも安価な改修方法となる長寿命化改良工事としましたが、今後の整備計画について伺います。

A 28年度は約2,100万円の予算であり、主に長寿命化工事の基本設計として1,836万円、29年度は実施計画、30~31年の2箇年で改良工事を実施する予定です。この長寿命化改良工事の予算は約16億5,000万円の予定であり、この工事をする事により、向こう約30年間は使用できるものと考えています。

宮城野保育園建設について

勝俣 剛一

Q 陳情と請願が採択されていた、宮城野保育園の建て替えの予算について、財政難の中、約6億円の予算計上となっております。この件については、財政状況説明会時の予定額を大幅に上回っておりますが、建設費について伺います。

A 財政状況説明会時は、暫定金額でしたが、湯本幼児学園建設の際になかった水路工事等の外構工事の増額と東日本大震災復旧やオリンピック開催準備による資材等の高騰が進み約1.5倍となりました。



コンピューター教育推進事業について

川口 延明

Q 近年のコンピューター活用頻度が多くなる中で、小学校でのコンピューター授業の内容について伺います。

A 1年生でコンピューターの基本操作、お絵かきソフトを使った絵の描き方を学びます。2年生で、さらにデジタルカメラの使い方と画像の活用を学びます。3年生でローマ字入力を習得し、4年生で「2分の1成人式」の時に発表する自己PR書をノートパソコンで作成します。

5・6年生はインターネットを使用した調べ学習を行っています。

特集

平成28年度



平成28年度地方債について

稲葉親太郎

Q 地方債総額7億9,010万円、起債数17件の内容について伺います。

A 宮城野保育園建設事業5億6,890万円、斎場事務広域化推進事業290万円、環境センター施設改修等事業4,740万円、各町道道路整備事業10件8,920万円、橋りょう長寿命化改修工事170万円、公園整備事業1,700万円、消防車両整備事業5,620万円、小学校校舎整備事業1,310万円、総額7億9,010万円となります。

旧学校施設経常経費について

山田 成宣

Q 現在の旧箱根小学校校舎の現在の状況と運動場も合わせた利活用について伺います。

A 旧校舎の現状は、平成9年に耐震補強工事を実施しており、耐震性は問題ありません。

ただ、日当たりが悪く湿気が高いため、全体的に老朽化が進んでいます。利活用については町の費用負担を抑えた貸出し等、検討していきます。

運動場の利用については、お祭りやイベントの際、地域の方々のご要望の中で協議し、できる限り要望に沿う形で使用できるように進めていきます。

ごみ処理手数料について

勝俣 公好

Q 環境センターに持ち込まれる燃せるごみの搬入手数は9月まで無料ですが、10月以降は有料となり、いくらの増収になりますか。

A 10月以降のごみ量を、ここ数年の動向から約3,800トンと見込み、金額にして3,800万円の増収です。

Q 今回の改正案に、事業系一般廃棄物の排出は、事業系用指定袋を使用可とありますが、この袋の価格設定はいくらになりますか？

A ごみ1ℓ当たり0.2kgとし、1kg18円と設定しますと、45ℓ袋1枚162円、70ℓ袋1枚252円、90ℓ袋1枚324円の料金となります。

固定資産税収入について

折橋 尚道

Q 固定資産税超過課税の導入により、28年度予算収入に関する増額分は、前年度を基準とした場合、固定資産税超過課税の超過分のもととなる土地、家屋、償却資産は、それぞれ期待どおりの増額となっているのか伺います。

A 土地は1億990万円の増額、家屋は2億6,880万円の増額、償却資産は5,940万円の増額となっていますが、土地評価の下落により、昨年度予算を基準とした割合で比較すると、全体で5,000万円程度のマイナスとなりました。



商工従業員表彰報償費について

石川 栄

Q 商工従業員表彰に係る平成28年度予算について伺います。

A 町内の商工事業所従業員の功績を讃えるため、優良及び永年勤続従業員表彰を毎年行っています。その際の記念品代として、22万1,000円を計上しています。

Q 28年の優良従業員表彰3名のうち2名は町観光協会職員でありました。大涌谷の火山活動により、経営状況の悪化した事業所で頑張っている従業員の表彰等、応募方法の見直しを行う必要があるのではないか。

A 今後、より多くの従業員を表彰できるよう、町内事業所への周知の充実を図っていきます。

国民健康保険料について

山田 和江

Q 大涌谷の深刻な影響を受けている中で、以前から高い国民健康保険料が10%もの値上げがされることについて、伺います。

A 大涌谷の影響により、所得を例年より-5%として予算化いたしました。

H28年度4月末までは、高齢化率が43.25%と、どんどん進んでいる状況の中、保険給付費が伸びていますので、それに対応するために、保険料の値上げをお願いしようとするものです。その他、一般会計繰入金として、3,371万2,000円を予算化しております。

3月定例会では、町政全般へ9人の議員が15項目にわたる一般質問を行いました。なお、質問者は下の表のとおりです。掲載にあたっては紙面の都合上、質問内容、回答共に抜粋し、編集したものとなっておりますので、ご了承ください。

質問者	ページ	質問者	ページ
石川 栄	6	遠藤 秀則	9
山田 成宣	7	川端 祥介	9
川口 延明	7	折橋 尚道	10
小川 鶴雄	8	山田 和江	10
村野由紀子	8		



平成28年度施政方針（宮城野保育園建設）について

町長 — 宮城野保育園 6億500万円にて建設したい



石川 栄議員

問 固定資産税の超過課税を実施するにあたり、議会（行財政改革調査特別委員会）では、宮城野保育園建設の延期等について町へ要望を行ったが、平成28年度において、宮城野保育園建設を6億500万円の大金を投じて実施されるが、3年間位、建設を延期することはできなかつたのか。

答 工事を延期することにより、建物の状態がさらに危険になること、また消費税率の引上げ等により今より状況が厳しくなることが考えられる。さらに、県西部地震等の発生も危ぶまれていることから、財政難ではあるが建設を判断した。また、28年度支出額は2370万円程で、あとは町債（20年償還・毎年200万円程度の負担）である。

問 10年前の平成17年度に耐震補強工事を500万円かけて実施した。この時に、建設の判断はできなかつたのか。

答 耐震精密診断の結果、幸い、土台等が健全な状態であったことから、補強工事に対応した。

問 少子化の時代に、保育園を建設することについて疑問に思う。今後3年間の児童数の推移について伺う。

答 大体80人程度と考えている。

問 保育園跡地の売却、また宮城野出張所をさくら館に移行し跡地売却の考えはあるのか。

答 保育園跡地は、速やかに売却をしていきたい。また、宮城野出張所についても起債、補助金等の問題で難しい問題もあるが、可能であれば、さくら館へ統合、現在の公民館を廃止する形で、公民館施設の統廃合という中で処理したい。



議会だより183号（28年3月発行）における訂正記事

問 議会だより183号（平成28年3月発行）の6ページ・石川栄議員一般質問記事に誤りがありましたので、お詫びし訂正させていただきます。

問 危機的財政状況の中、従来より懸案となっている公共施設の見直しを、至急実施することはできないか。

答 施設配置については、喫緊の問題であるため、スピード感をもって実行に移していきたい。

問 宮城野保育園建て替えについては、少子化が進んでおり、他の施設の延長は考えられないか。時期の延長は考えられないか。

答 建築51年が経過し老朽化が進んでおり、改修は難しい。さくら館、温泉幼稚園を利用、また他の2幼児学園へ振り分けに關しても、現在の諸条件では困難平成28年に向け実施する考えである。

問 施政方針において、宮城野保育園建て替え、高校通学費補助の見直し、新税導入と重要案件が短期間で提起され、町長は住民参加を基本に進められていると回答、重要案件の進め方はスピード感もあっても懇切丁寧な説明、また説明期間の短さを考えると住民不在の行政運営としか考えられない。協働の町づくりとは言えず、住民との距離が開くばかりではないか。

答 住民とは、合意形成のもと進めているが、周知不足は反省している。

問 大浦谷地域で現在も稼働できない企業に措置できないか。

答 休止を余儀なくされている事業所に対し、固定資産税について還付という形で減額を指示する。

ゴミ処理施設の広域化は？

町長 — 下郡3町で対応を検討！！



山田成宣議員

問 ゴミ処理施設（環境センター）の現状と今後の課題について。

答 環境センターの焼却施設は、供用開始から22年が経過している。環境省によると、このような施設は、供用年数が概ね20年から25年程度で廃止を迎えている施設が多い。まさに当町においても、この時期に達している。基幹改良を実施することにより供用年数を大幅に延伸していきたい。

問 広域化でのゴミ処理の対応についての現状の進捗状況は？

答 平成28年度中には見通しを立てていきたい。真鶴町、湯河原町、箱根町の3町で広域化の検討を行う。一つの案としては、湯河原町真鶴町衛生組合の焼却施設を改良し、ごみ焼却の共同処理を行うことを検討。

問 広域対応の進捗状況等、具体的な方向性を環境センターに隣接する芦之湯、また近隣の畑宿の方々への説明はどのように進めていく予定か。

答 広域化については、状況次第で、既存の焼却施設の大規模な基幹改良を行い、更に永年にならざるに、現存の施設を稼働させるのか、広域に対応するための改良工事を行うのか、様々な状況が考えられるが、地元の住民の皆様には特に情報の共有を計り、現在抱えている悩みや考えも共に町と共有させていただきながら逐一説明を行っていく。



今後の高齢化支援について

町長 — 手厚く対応を実施！



川口延明議員

問 箱根町でも高齢化率が進み一人暮らしの高齢者や高齢の夫婦だけの世帯も増えております。地域でも自治会や民生委員の方々が協力して見守りや声掛けなどの支援をすることは、非常に大切なことだと思います。

答 しかし、自治会関係者や民生委員の方々も多くは、高齢者であり、また、地域では現実に自治会役員のやり手がなく、苦勞が見える中で支援は、どの程度できると考えるのか、お伺いします。

問 箱根町の高齢化が進む中では、地域の要となる自治会の方や民生委員の方の年齢が高くなっていることは、町も承知しているところですが、一方で、元気な高齢者も増えていることも事実であります。そこで、町としては、要

支援1・2の方のサービス支援については「生活支援・介護予防体制整備推進協議会」を設置し、支援の方法や担い手についても、今後協議してまいります。次に、高齢者等の情報共有の在り方については、地域の方に見守り等をしていただく高齢者、例えば、認知症による徘徊が懸念される高齢者の方を地域で声掛けしたり、見守りをしていただくためには、その方の特徴はもろろん、住所・氏名・年齢だけでなく、会話が通じるのかなどの認知症の進行度合いなどもある程度お知らせする必要があります。しかし、ご家族にとっては、他人に知られたくない情報も含まれることが予見されておりますので、慎重に対応してまいります。



町の財政の健全化に向け、行政と住民との (温度差のない) 協働の町づくりを！

町 — 町と住民、事業者等との定期的な意見交換会を開催する



小川鶴雄議員

問 財政状況が大変厳しく、予算編成が出来ないとのこと、

昨年12月定例会に固定資産税の超過課税の導入が町側から上程されました。

当初は、税率1.68%で提案(約20%増)されましたが、住民の強い声や、旅館組合等からの陳情が、町側と議会側に提出され、議会としても十分議論を重ね、町側に意見を提示した結果、税率1.58%(約13%増)に下げ、再提案され、議会としては、新年度予算が編成できないとのこと、断腸の思いで可決いたしました。その議論の中で、超過課税の上程が拙速であり、住民、事業者等に十分理解されていないとの強い声もあり、このことを含め、町の

財政再建に向け、「住民から意見を聞く会議」開催の提案がありました。「住民から意見を聞く会議」について提案されたことに対し、町はどう考えるか。

答 住民等に対し、町の財政状況の説明が不足し、拙速であったことを反省し、協働の町づくりに向けて、意見を聞く会議の開催を実施してまいります。

問 この会議だけではなく、広く町民等の意見を聞く機会を設ける必要があると思うが、どう考えているか。

答 行政運営を担っていく中で、町民等の声を聞くことが肝要であり、町に住む人、働く人の意見を十分聞き入れ、安心安全の箱根町に向け、町の現状や課題の共有等を図るため、町民が誰でも参加できる「意見交換会」を開催してまいります。



認知症の方の徘徊発見ステッカーの作成を！

町 — 認知症を認知しよう会で検討します！



村野由紀子議員

問 平成29年度から予定されている新しい総合事業の移行は、現在、通所介護の事業所5件、訪問介護の事業所2件、一部町外の事業所も利用されている方もおりますが、要支援1と2の方の訪問介護と通所介護をより充実するために、試行的に前倒しで実施できないでしょうか？

答 前倒しできる部分は、実施し、生活支援、介護予防体制整備推進協議会の設置などを予定しており、おくれる事のないよう取り組んでまいります。

問 認知症患者の方々ですが、これから3人に1人という予測結果もありますが、他の市町村では、認知症の方々の持ち物などに、徘徊発見ステッカーを作成し、配布しています。箱根町でも同様の取り組みを進めては、どうでしょうか？

答 認知症の方を発見するためステッカーを作成し普及する取り組みは、認知症対策の1市3町の広域的な取り組みです。認知症を認知しよう会で協議し、検討します。



ゴミの収集について



遠藤秀則議員

問

各地域において、自治会等の協力で分別の定着がされていますが、最近収集場所において、早朝と夜に出すことで、イノシシや猫等によるゴミの散乱が多く、その度に近所の方が片づけるとの苦情を言われます。このようなことが連日行われています。住民から何とかしてほしいとのこと。また、住民以外の不法な置き去りで収集されず、放置されていますが、町はどのように考えているのか。また、ゴミ袋への記名を検討されてはどうか。

答

集積場所の散乱については相談もありませんので、把握はしています。状況により職員が出向き地元住民のお力を借り対応をしています。また、住民以外の不法な置き去り禁止の啓発看板の掲示をしており、記名については、分別収集



問

強化の観点から実施をしている市町村の事例は把握しています。今後先進事例等を調査しプライベートもありますので慎重に対処が必要と考えています。

答

委託業者の収集のあり方については、住民の方々から、誤解や反発を招かないように法令を遵守し、きれいな収集を心掛けるように指導していただきたい。町としては、事故防止の観点から厳しく指導監視を行い、いずれにおいても法令厳守は委託仕様書・許可書に明記しているため、今後業者に対し、法令厳守、安全意識の向上に更なる指導を行ってまいります。

箱根町の女性活躍社会の実現を促進！

町 — 女性の各種相談会を充実・女性企業家の支援を積極的に促進する。



川端祥介議員

問

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）が、昨年9月4日に施行されました。

答

箱根町における、地域・職場・社会の活躍については、他の自治体に負けず進んでいくと期待しております。将来に向かって今後とも大きく女性が活躍する場を広げ、更なる躍進を図って行くための方針や、箱根町の女性活躍施策についてお伺いいたします。

V対策を充実するため相談にあたっては、小田原保健福祉事務所や小田原警察署と連携を図っています。

次に、女性の起業家育成支援については、公共施設の活用や起業家同士の情報交換の場の提供、国の起業支援の取り組みメニューの活用、また地元金融機関や商工会議所を含めた支援体制の構築を進



大涌谷火山対策と新しい箱根ジオパークについて

町長 — 世界認定へ向けて取り組む！



折橋尚道議員

問

県知事を会長として組織された「箱根火山山防災協議会」の役割と大涌谷立ち入り規制解除について

答

活動火山対策特別措置法に基づき、県と町が共同で組織し、事務局を県の安全防災局が勤め、町は協議会の運営において中核的な役割を担う。

今後の大涌谷周辺立ち入り規制は、火山性ガスの検査対策強化を図りながら、ロープウェイ運転区間の姥子駅から大涌谷駅まで先行し延伸すること、温泉供給のメンテナンス拡大を最優先課題として対応していく。最終的には自家用車の乗り入れ、自然研究路やハイキングコースの開放など、それぞれの安全対策を整えながら、大涌谷園地全体の再開を考えている。



問

南足柄市を新たに加えて再出発する箱根ジオパークの国内審査と内容。最終目標としている世界ジオパーク申請について

答

南足柄市全域を箱根ジオパークに拡大され、ジオサイトを8箇所追加する予定としている。今後審査を受け本年9月ごろに、日本ジオパーク認定の可否が発表される。その後の世界ジオパークへの申請については、ガイドの育成、案内版の整備、財源の問題等を解決しながら、着実な取り組みを進めて世界ジオパークへの申請につなげていきたいと考えている。



町民生活に打撃を与える国保料10%の引き上げは中止を！

町 — 国民健康保険という社会保障制度維持のため引き上げは回避できない



山田和江議員

問

一昨年、高い国保料引き下げを求めて100名近い署名が議会と町に提出されたにもかかわらず、10%もの大幅な保険料の引き上げが予定されている。大涌谷の火山の活発化による暮らしや営業への影響は大変厳しく、回復に至っていない。さらに、安倍政権の

答

アベノミクスの破綻による景気悪化がそれに追い打ちをかけている中で、国保料の引き上げは町民生活に打撃を与えるものであり、私は強く中止を求める。

答

医療費の増大が国保財政を圧迫している。平成20年度から据え置いたが、一般会計も厳しく、国民健康保険という極めて重要な社会保障制度を維持するためには回避できない。

問

営業と暮らしを守るという立場に立てば、財政調整基金の一部を使っても引き上げは止めるべきだ。

答

10%を見送るにはあと350万円必要だが、被用者保険の加入者にとっては二重に負担することになり、これ以上多くを求められない。

問

給付費削減のために、特定検診の充実と受診率向上、また町の疾病予防事業の推進はどう考えているのか。

答

受診勧奨通知の送付を予定している。温水プールを有効活用した水泳教室など様々な事業を行っている。



総務企画観光常任委員会報告

昨今、何かと委員会としても注目している「指定管理者制度」について、協議を行いました。そこで、この4月より運営されている箱根湿生花園の現地視察を行いました。民間ならではのノウハウを活かした運営を基に、地域も踏まえた観光振興の拠点として、さらに発展を希望するものがあります。

併せて、旧仙石原中学校の現地視察も行いました。

総務企画観光常任委員会
委員長 山田 成宣



教育福祉環境常任委員会報告

3月議会で委員会付託となった「箱根町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部改正」について慎重に審議をしております。各方面より陳情や要望が寄せられ、町民にとっても大きな課題であるこの議案を各関係諸団体等の意見を聴取しながら取り組んでいます。

5月11日には、町内5団体の代表者との意見交換会を開催、現状や今後の見通し等について活発に討議しました。その中で既に提案

されている、廃棄物減量等推進審議会の早期設置をするとともに、関係者への更なる説明の必要性を特に要望されました。また頂いた多くのご意見は、今後の委員会の審議の参考としてまいります。

教育福祉環境常任委員会
委員長 勝俣 剛一

議会 町内視察

4月18日、議員による大涌谷園地を含む町内5箇所視察を実施しました。

議会として昨年10月に続き2回目の視察となる大涌谷では、噴気の状態とガス濃度の説明や神奈川県が設置している火山ガス常時計測機器等の確認を行いました。4月23日からの立入規制区域の変更に伴い、箱根ロープウェイの桃源台駅から大涌谷駅までの運行延伸名物であります黒たまごの販売開始、温泉事業の供給施設メンテナンス作業範囲が拡大されるようになり、完全復活が近いのではないかと感じております。

消防署では、昨年度更新された消防はしご車を視察しましたが、最先端の装備機能を搭載したはしご車であり、困難な災害現場での安全確実な救助、消火活動に期待するものです。

また、宮城野保育園建設予定地では、平成29年3月の完成を目指す建設工事の概要について説明を受けましたが、園舎の配置や必要な外構工事などよく理解でき、通園する園児の安全や快適な保育環境の提供を考へての建設ということを再認識しました。

なお、星様箱根キャンパスや本年4月から指定管理となりました箱根湿生花園におきましても、丁寧な対応をさせていただいた職員の方々に感謝申し上げます。

視察時期としては、柳緑花紅というような風景とジオの息遣いが漂う荘厳な雰囲気がマッチングされ、我が身の小ささを痛切に感じとられるような大パノラマに、一刻も早い規制解除を切に願うものであり、感慨深い視察でありました。

広報広聴委員会
委員長 稲葉 親太郎



町内小学6年生全員の議会傍聴が実現

議会改革等 推進特別委員会

議会改革等推進特別委員会と町教育委員会・町内小学三校が協力して、6年生全員による3月本議会の傍聴が実現しました。

この事業は、昨年春より、議会傍聴規則改正や学習副読本・DVD教材の作成など、入念に準備してきたもので、小学生による本議会傍聴は、全国的にも例が少なく、議会改革による先進的な事業の展開ができました。

学校も教室での授業と合わ

せて、リアルな議会傍聴ができたことは、良い経験となったとの感想でした。

委員長 折橋尚道



箱根の森小学校 (3月本議会予算審議中の様子)



仙石原小学校 (議員控室見学の様子)



湯本小学校 (3月本議会予算審議中様子)

ようこそ、議会 キッズコーナーへ

議会で設置した授乳室とキッズコーナーに可愛い兄妹が来てくれました。議会開催日以外にも開放しておりますので、ご来庁の際はぜひご利用ください！



編集後記

あらためて、このたびの熊本地震により災害等に遭われました方々に心より深くお見舞い申し上げます。東日本大震災の発生から5年となり、今も17万4千人もの人が避難生活をしていきます。そして、4月16日未明の熊本地震の本震から約2箇月、私たちが経験のした事のない震度7の威力は、言葉を失うぐらい想定外の震災。
今、一番気をつけなければいけないのは、「いつ発生するかわからない、予測できない。」という事です。

(村野由紀子 記)

広報広聴委員会

- 委員長 稲葉親太郎
- 副委員長 勝俣 剛一
- 委員 村野由紀子
- 委員 川口 延明
- 委員 山田 成宣
- 委員 折橋 尚道

議会報告会を 開催いたします

箱根町議会では、次のとおり議会報告会を開催いたします。

皆さまのご参加をお待ちしております。

日時 平成28年6月24日(金)

第1部：午後3時～

第2部：午後7時～

場所 箱根町役場本庁舎4階会議室

- テーマ ・行財政改革調査特別委員会活動報告について
- ・議会改革について
- ・平成28年度予算審議について

詳細は、議会事務局へお問い合わせください。(☎85-9570)

